

中央新幹線工事に関する発生土運搬

【実施内容について】

令和3年3月

東海旅客鉄道株式会社
中央新幹線長野工事事務所

1

はじめに

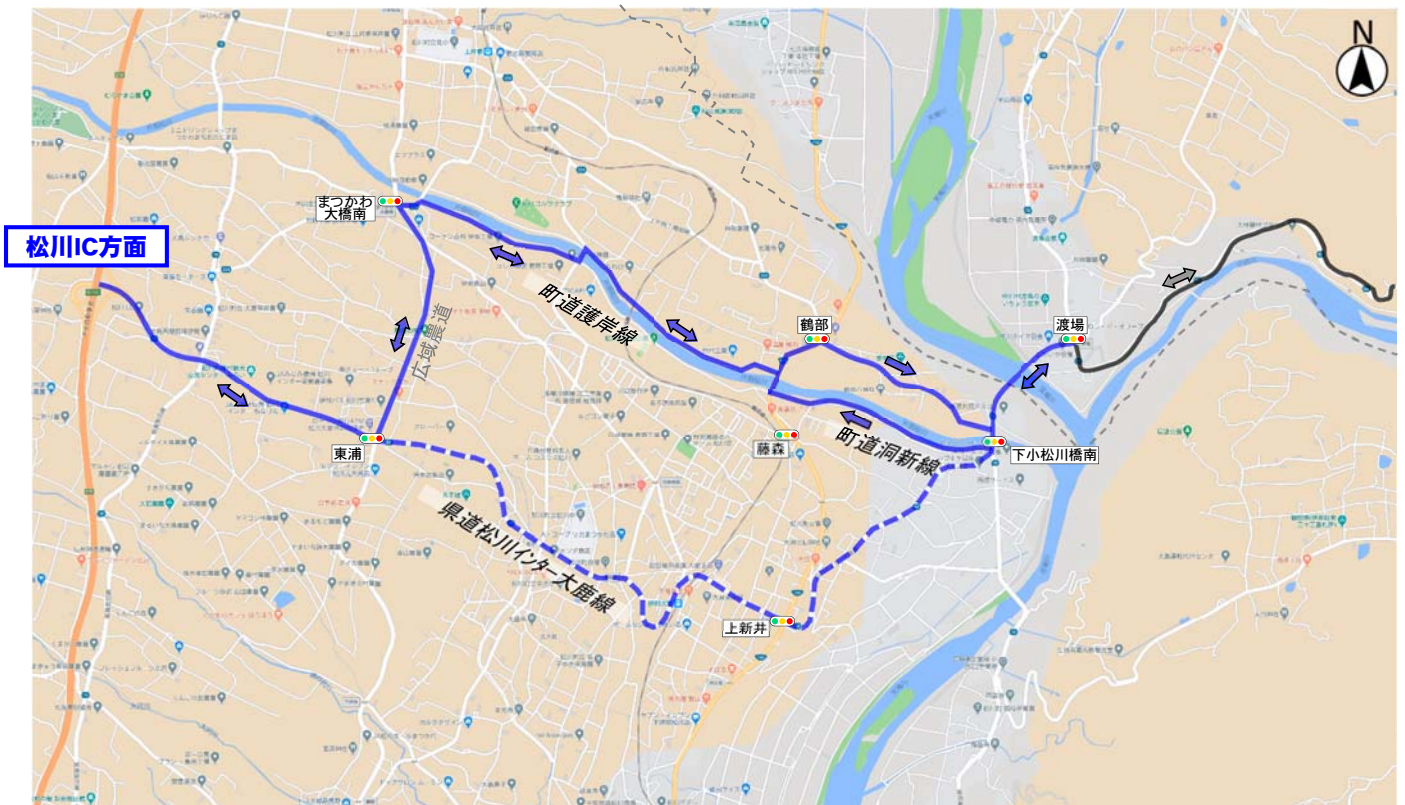
- 中央新幹線建設工事に関する発生土運搬計画について、昨年10月以降より、計画概要に関する説明会を実施しました(計11回)
- 前回の説明会では、令和3年夏以降の運行台数(全体計画)、運行経路案、運行計画、交通影響を低減させるための検討内容、安全対策・環境対策の方針についてご説明しました
- 町の要望書、地域の皆様から頂いたご意見を踏まえて再検討しました
- 特にご意見が多かった中心市街地における通行台数の低減について、松川IC方面への運行経路を、片桐松川沿い道路を主路線に変更しました
- 片桐松川沿いの現況道路は、大型車同士のすれ違いが困難であること、また、町の将来的な道路構想があることを踏まえて、関係機関と連携して道路整備を実施してまいります
- 運搬開始に向けた事前対策も、関係機関と連携して実施してまいります
- 本日は、具体的な運行計画の実施内容についてご説明いたします

2

【説明内容】

1. 発生土運搬台数について
2. 運行経路について
3. 片桐松川沿い道路工事の計画
4. 発生土運搬開始に向けた事前の安全対策について
5. ご意見・ご要望への対応について(その他)
6. 終わりに

松川IC方面への運行経路の変更について



- ・ 中心市街地の通行台数を削減するために、片桐松川沿い道路の通行を基本とします
- ・ 片桐松川沿いの既存道路の拡幅及び町道新設を、関係機関と連携して実施してまいります
- ・ 道路工事期間中、県道松川インター大鹿線の通行についてご理解をお願いいたします

1. 発生土運搬台数について

今後の発生土運搬計画(方面毎の最大通行台数)

時期 最大台数 (片道/日)	令和3年度				令和4年度				令和5年度 以降	備考
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4		
大鹿方面からの 発生土運搬台数	(150~222)	運搬開始 (150)	450	450	450	450	450	450	550	方面毎の合計台数は、 大鹿発の最大台数を超えない
飯田市方面 ※(約10%)	(150~222)	(150)	~150	~150	~150	~150				
松川IC方面 ※(約45%)			~100	~100	~150	~150	~250	~250	~300	
上伊那方面 ※(約45%)							~100	~100	~400	
その他の活用先 (大鹿・中川・松川)			-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	

※方面毎の運搬土量の割合

- 方面毎の最大台数及び方面毎の運搬土量の割合は、現時点での発生土活用先の計画状況を踏まえて示しています
- 複数方面への運搬と、大鹿村・中川村・松川町の発生土活用先への運搬により、1つの道路に工事用車両が集中しないように努めます

【例】
令和5年度以降のある時期
(最大台数)
松川IC方面 → 250台/日
上伊那方面 → 300台/日
その他方面 → 0台/日

2. 運行経路について

7

運行経路(時期別)

① R3年度末まで(片桐松川沿い道路の工事期間中)



- ・ 松川IC方面は、東浦～下小松川橋南間を一方通行として、台数低減を図りながら運行します
- ・ 道路工事状況によって通行できない場合は、松川インター大鹿線を往復通行します
- ・ 道路工事期間中、県道松川インター大鹿線の通行についてご理解をお願いいたします

8

運行経路(時期別)

② R4年春～(片桐松川沿い道路の工事完了後)



- ・ 片桐松川沿い道路の工事完了次第、松川IC方面についてルートを変更いたします

9

運行経路(時期別)

③ R4年秋～(上伊那方面への運行開始)

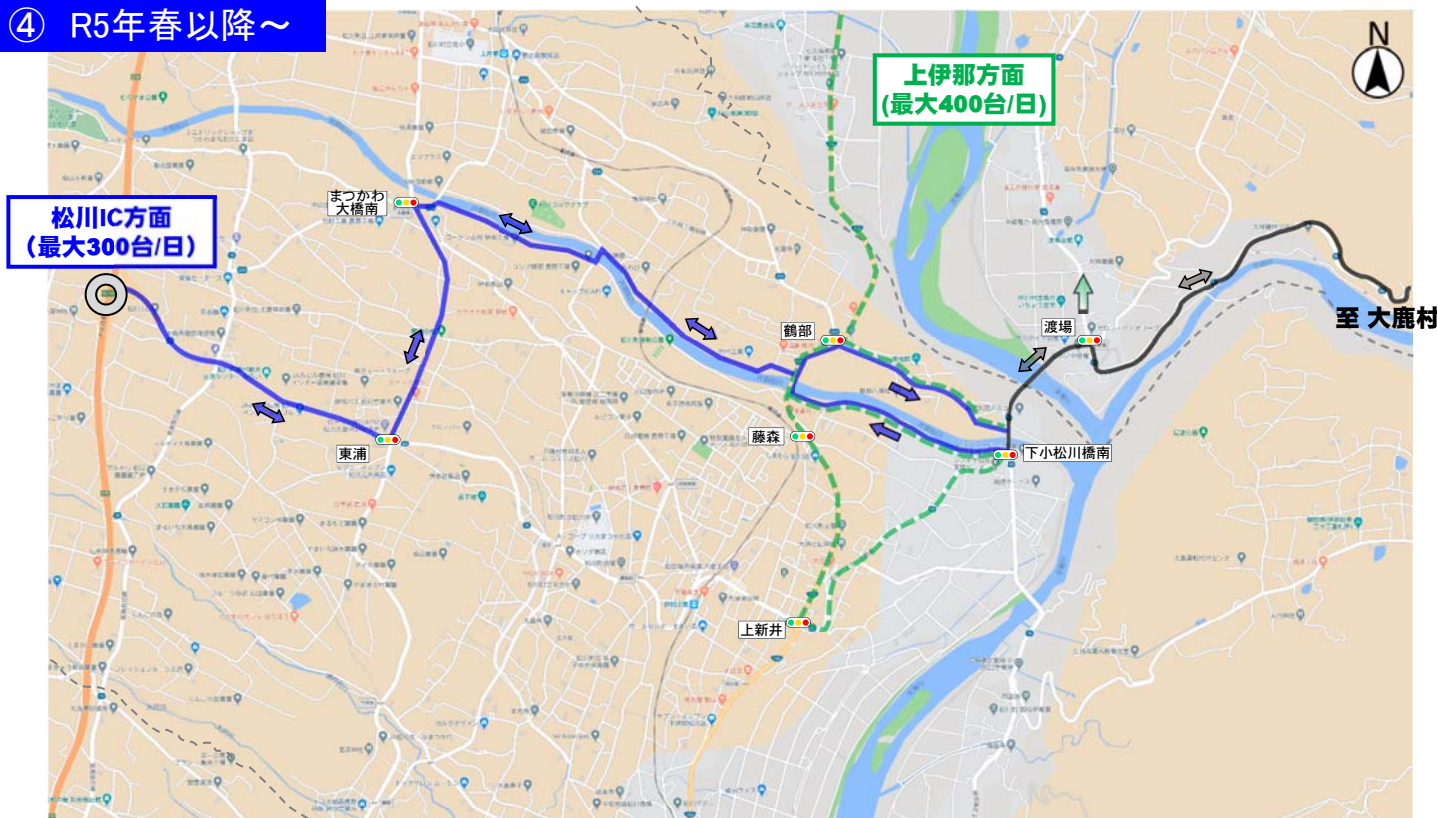


- ・ 令和4年秋頃より、上伊那方面への運行開始いたします
- ・ 上伊那方面の復路は、交通集中を避けるために上新井交差点を經由いたします

10

運行経路(時期別)

④ R5年春以降～



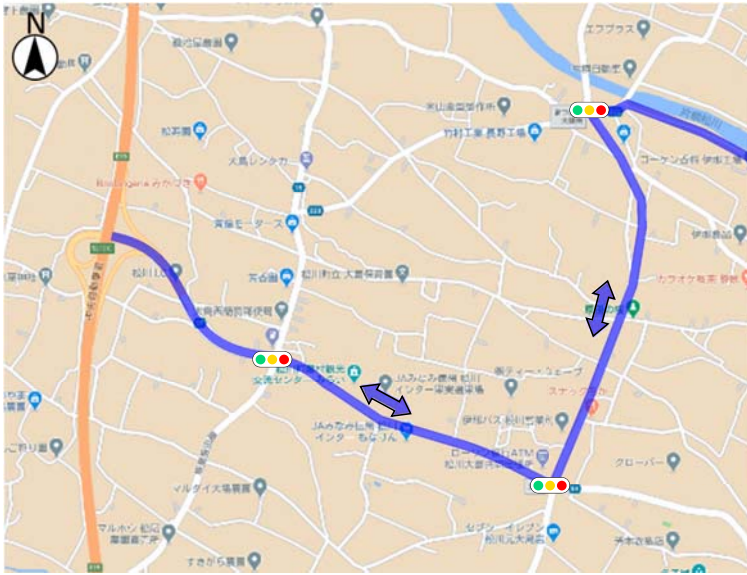
- ・ 中川村事業(小和田地区)への発生土活用では、中川村内の通行を予定しています
- ・ 上伊那方面への運行経路は、運行計画や交通状況を踏まえながら、自治体・関係地区と調整してまいります

発生土運搬・安全対策に関するロードマップ

時期	令和3年度				令和4年度				令和5年度以降	
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4		
最大台数(片道/日)	(150~222)	(150)	~150	~150	~150	~150				
飯田方面										
松川IC方面			~100	~100	~150	~150	~250	~250	~300	
上伊那方面							~100	~100	~400	
その他の発生土活用先(大鹿・中川・松川)										
安全対策	事前対策	運搬開始				松川IC方面ルート変更				上伊那方面ルート変更
	道路補修・安全施設設置									
	道路拡幅工事(片桐松川沿い道路)	町道護岸線(拡幅)・町道洞新線(拡幅・新設)								
	道路拡幅工事(中川村内)									

- ・ 発生土運搬開始前までに事前対策を完了いたします
- ・ 松川IC方面と上伊那方面について、発生土運搬が本格化するまでに道路工事を完了させて、運行経路を変更することで、通行台数の低減を図ります
- ・ その他の発生土活用先へも並行して運搬することで、更なる低減を図ります

松川ICの利用について



- 遠方への運搬となるため、運行計画上、松川ICの利用をお願いしたいと考えています
- 松川IC周辺には、直売所、選果場、果樹園等があるため、松川ICを利用する車両は、観光シーズン等の混雑期に配慮いたします
 - 直売所等の繁忙期における土曜日の通行
 - シルバーウィーク等、特に混雑する休日の通行

商店街・小中学校前の通行について



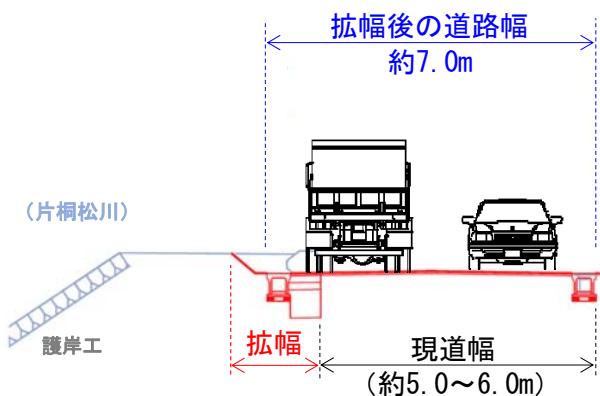
- 片桐松川沿い道路の工事期間中は、県道松川インター大鹿線の一時的な通行について、地域住民の皆様にご協力をお願い申し上げます
- 名子～上新井間の通行にあたっては、特に歩行者の安全確保、地元車両の優先を徹底するために、事前の安全対策を実施します
 - 交通安全看板や注意喚起標識の設置・更新
 - 地元車両の優先(駐車場等への出入り時)
 - 制限速度よりも抑制した通行

3. 片桐松川沿い道路工事の計画について

片桐松川沿い道路工事計画



計画断面図 (町道護岸線)



- 大型車同士でも安全にすれ違いができる道路に整備します

4. 発生土運搬開始に向けた事前の安全対策について

17

発生土運搬開始に向けた事前の安全対策

- 地域の皆様から頂いたご意見や、現地の道路状況を踏まえて、関係機関と連携して、運搬開始前までに必要な安全対策を実施いたします
- 運搬開始後も交通状況を確認しながら必要に応じて追加対策を実施いたします

【主な実施内容】

- 道路損傷箇所の事前修繕（舗装・側溝等）
 - 歩行者対策（ガードパイプ・ガードレール設置、横断歩道前後のカラー舗装化等）
 - 注意喚起標識の設置または更新
 - カーブミラーの設置
 - 安全看板の設置（工事用）
-
- 工事用車両の往来による抜け道の交通量増加に伴う安全対策については、交通状況を踏まえながら、必要に応じて町と連携しながら対応いたします

18

発生土運搬開始に向けた事前の安全対策



- 地域の皆様から頂いたご意見や、現地の道路状況を踏まえて、関係機関と連携して、運搬開始前までに必要な安全対策を実施いたします
- 実施の詳細は、今後関係者との現地調査や協議調整により決定します
- 運搬開始後も交通状況を確認しながら必要に応じて追加対策を実施いたします

19

発生土運搬開始に向けた事前の安全対策

○県道松川インター大鹿線(東浦～上新井間)



※実施の詳細は、今後関係者との現地調査や協議調整により決定します

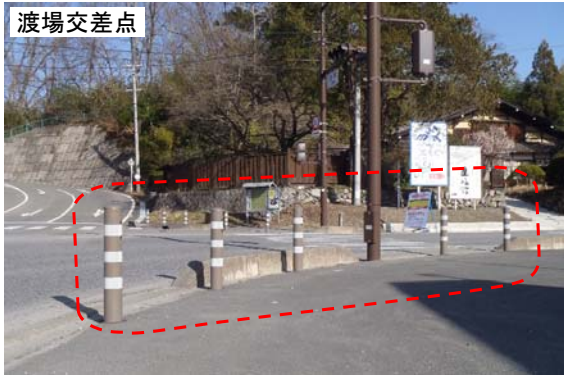
- 交通事故の発生場所や原因をはじめ、現地の道路状況をしっかりと確認して、事前の安全対策や運転手への講習指導等を実施してまいります
- 特定区間(名子～上新井間)では、制限速度よりも抑制して運行します

20

発生土運搬開始に向けた事前の安全対策

◆歩行者への安全対策

(例)ガードパイプ



(例)横断歩道前後のカラー舗装化



◆注意喚起標識の設置または更新

(例)注意喚起標識



5. ご意見・ご要望への対応について(その他)

■運行体制について

- 中央新幹線工事車両は、運転席と荷台に黄色ステッカーを明示いたします
- 安全運転には十分注意いたしますが、お気づきの点がございましたら、当社までご連絡いただければ早急に対応いたします



- 発生土運搬に関する運行状況については、広報誌への掲載や回覧板等、定期的に町民の皆様へ周知できるように、町と連携しながら対応いたします

■運行計画について

- 発生土運搬車両は大鹿村内の発着を基本としますが、車両台数が増える場合には、地元の車両を使う必要があります
地元の車両が発生土運搬を実施する場合、大鹿村へ通勤する必要があるため、交通量の多い時間を可能な限り避けて通勤するように指導いたします
- 発生土運搬車両が連行しないように、発着地において出発時間を調整します

■安全対策について

- 通行道路上における要注意箇所を抽出したうえでマップを作成して、新規入場時および月1回、講習会を実施して、安全運転教育を実施します
- 発生土運搬用のダンプトラックは“GPS位置管理システム”を搭載して、通行経路・速度の監視や、運転手への危険箇所の注意喚起を行います
- ドライブレコーダーの搭載、車両保険への加入確認、改造車の使用禁止等、施工会社に指導します

■環境対策について

- 工事期間中、沿道での環境調査(騒音・振動・大気質)を定期的を実施して報告してまいります
詳細については、今後、町と調整のうえ決定してまいります
- 大型車の通行による振動への影響に関しては、道路施設を補修する等、必要に応じて道路管理者と連携して対応してまいります
- ダンプトラックの騒音対策や走行方法について、運転手への講習指導を徹底します

■冬季における対応について

- 受入先の休工や通行止がない場合は、通常どおり発生土運搬を実施します
- 坂道でのスリップ対策として、スタッドレスタイヤ装着を基本として、道路状況によってチェーン装着をするように対応します
- 要注意箇所や運転のポイントについて、運転手に講習指導を行います
- 通行道路上の除雪・塩カル散布の対応について、道路管理者と調整します

6. 終わりに

終わりに

- 特に多くのご意見を頂いた県道松川インター大鹿線東浦～上新井間の通行台数低減に対して、片桐松川沿いを道路整備のうえ通行するように変更しました
- 片桐松川沿い道路を通行するために必要となる道路整備については、将来的な町道計画と調整を図りながら、関係機関と連携して対応します
- 片桐松川沿い道路の工事期間中においては、県道松川インター大鹿線（東浦～下小松川橋南間）の一時的な通行についてご理解の程宜しくお願い申し上げます
- 本日まで説明した実施内容（運行経路、運行計画、各種対策）を基本として、今後、関係機関と連携して事前対策を実施してまいります
- 地域の皆様、特に道路沿線の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、工事の安全、環境の保全、地域住民の皆様との連携を重視して事業を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます

29

お問い合わせ先

J R 東海

中央新幹線長野工事事務所（大鹿分室）

（住所）長野県下伊那郡大鹿村大字大河原2645-5

（電話）0265-39-2975

中央新幹線長野工事事務所

（住所）長野県飯田市元町5451番地

（電話）0265-38-6500

【受付：土・日・祝日・年末年始を除く平日9時～17時】

松川町役場 建設課 リニア対策室

※4月から「リニア対策課」になります

（住所）長野県下伊那郡松川町元大島3823

（電話）0265-36-7028

30

参考(第1回説明会資料)

発生土運搬車両の運行計画

(参考)
第1回説明会資料

【基本的な考え方】

- 運行時間帯は8:30～17:00(日曜・年末年始等の長期連休除く)に行います
- 地域のイベントや催事等が開催される場合は、運行時間等について事前に調整させていただきます
- 運行計画に大幅な変更が生じる場合は、事前に関係地区にご説明いたします
- 通常時間帯(8:30～17:00)以外や休工日に運行することがあります
その際は、事前に地元の皆様にお知らせいたします

- 工事箇所(大鹿村)から国道153号までの間で、発生土活用先に運搬することで、運搬台数を削減するように計画しています
 - … 県道松川インター大鹿線改良事業(中川村半の沢地区)
 - … 鳶ヶ巣環境対策事業(大鹿村大河原地区)
 - … 生田地区、中川村内の発生土活用候補地
- 運搬台数が増加する令和3年夏以降において、複数の発生土活用先に運搬することで、運搬経路を分散するように計画していきます

1つの道路に工事車両が集中しないように交通影響の低減に努めてまいります

発生土運搬車両の安全対策

【基本的な考え方】

一般車両及び歩行者の安全確保を第一に考えて、安全対策を実施します

～ 主な実施内容 ～

- 地元車優先、安全運転(交通法規遵守、急発進・空ぶかし禁止等)の徹底
- 必要箇所に交通誘導員の配置、立て看板の設置
- 車両間隔の調整(車両同士ができる限り連行しない)
- 運転手への安全運転教育(入場時・定期)の実施
- ステッカーによる工事関係車両の明示



【主な実施内容】

- 運搬台数の平準化、運搬経路の分散化による各種環境への影響低減
- ダンプ荷台への防塵シート敷設による粉じんの飛散防止
- タイヤ洗浄による運搬道路への粉じん対策
- 運転手への講習指導(高負荷運転の抑制、車両の点検整備による性能維持)

